



くすのき浩幸 ひろゆき

【はじめに】

立春の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年11月に実施された湖西市長選挙において、田内新市長が誕生しました。田内市長とは、私が2011年4月に湖西市議会議員に初挑戦した際、同じく県議会議員に初挑戦された同期であり、14年市議会議員と県議会議員として、市政や行政課題を共有してまいりました。

これからも立場は異なりますが、湖西市民の福祉向上に全力で立ち向かいます。さて、湖西市議会12月定例会は市長選挙を受けて越年し、今年1月21日に閉会いたしました。本号では、新市長の所信表明に対する一般質問や議会での主なトピックスについてご報告します。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

1

教育を基本とした
魅力あるまちづくり

2

行財政改革と持続
可能なまちづくり

3

働く仲間の声で
つくるまちづくり

一般質問

市長所信表明について

質問の目的と背景

湖西市は、人口減少や防災対策など多くの課題に直面しています。田内市長は所信表明で、これらの課題に対応するための4つの柱を述べられました。市長が描く「魅力的な湖西市を子ども達へ」という政策ビジョンについて、その具体的な実現手法や優先順位について確認する必要がある。

私の想い

市政運営における議会や市民との協力体制の構築方針や、市長のリーダーシップをどのように実践するかについても確認し、展望について議論したい。

【一般質問】

問1

命を守る（南海トラフ地震への現実的な対応）

南海トラフ地震発生時における市の被害想定や復旧シミュレーションについて、市長が現時点で考える課題と、市民に示す具体的なビジョンについて伺う。

回答

南海トラフ地震被害想定は最悪を考えており、課題として市内地域によって防災訓練の温度差を感じている。実態に即した防災避難訓練を進めたい。

問3

湖西市を元気にする（産業振興について）

市長が掲げる産業振興の方針として、製造業を基盤としつつ、農業・水産業、観光、スマートビジネス支援による多様な産業の育成を進める中で、製造業依存のリスクへの認識と、多角化をどのように進めるのか。また、新産業分野の育成に向けた具体的な支援策や優先する取り組みについて伺う。

回答

製造業を基軸としつつ、多角的産業として、観光を軸とした農業、漁業と連携した産業を構築したい。

問5

市長のリーダーシップについて「果敢な挑戦」という市長の理念を具体的にどのように形にしていくのか。特に優先すべき「挑戦の一歩」として、市長が市民に約束する内容について伺う。

回答

「にぎわいづくり」「交流・観光」「住み続けたいと思えるまち」3つの施策を走りながら「先ずはやってみる」

問2

湖西市を暮らしやすく（公共交通の拡充について）

湖西市における公共交通の脆弱化を課題とする中で、市長が掲げるデマンド型交通の拡充に向けた具体的な施策やその進め方について問う。

回答

AIを活用したデマンド型交通※1の拡充を考えている。

※1 デマンド型交通とは、利用者の予約に応じる形で、運行経路や運行スケジュールをそれに合わせて運行する地域公共交通のこと。

問4

学びと子育ての環境を整える

個別最適な教育の実現と、教員の負担軽減をどのように両立させるのかについて、市長の考えを伺う。また、その導入に向けた具体的なスケジュールや課題認識についても問う。

回答

令和8年の市内小中学校で使用しているタブレット更新時に、AIを活用した個別最適な学習を目指す、アダプティブラーニング※2の導入を検討している。

※2 アダプティブラーニングとは、個人の能力や理解度に合わせて学習内容を調整することで、より効率的に学びを進める学習方法のこと。

所感

今回の一般質問は市長の所信表明に限られたが、市長が示した4つの柱について市長の思いを確認することが出来た。「先ずはやってみる」ダメだったら「基に戻す」民間出身の市長らしいチャレンジ精神に期待したい。



湖西市議会
YouTube



// 12月定例会のトピックス

新設条例「湖西市行政財産の目的外使用に関する使用料条例」制定について

新設条例で有る為、楠が所属する総務経済委員会に審議を付託されました。公共施設の「目的外使用」について、これまで条例が制定されていなかったために市役所内に設置してある「自動販売機」など、目的外に使用している場所に対し、条例を制定して、しかるべき使用料金を徴収しようとする条例。

静岡県内では湖西市と菊川市だけが制定していなかったとの事だが、せっかく条例を制定するのであれば「市民の福祉の増進」「地域活性化」に有効に効果的に使用が可能となる条例にすべきと、「市民のため」の条例としての目的と定義を明確にすべきと修正を提案し、総務経済委員会では「継続審査」しましたが、1月21日の本会議において総務経済委員会の審議結果に対し議会として承認が得られず、最終的に条例はそのまま「可決」されるという、不思議な結果となりました。

※詳細はHPのYouTubeで解説しています。



松枯れ対応について

国道1号浜名バイパス沿いの防風林で松枯れ被害が深刻化しています。松くい虫の被害により、多くのクロマツが枯れ、24年度までに約7割が失われました。

市は12月議会で補正予算に25,522千円を計上し、浜名川沿いや白須賀地区の保全林での枯れマツ伐採を進める方針です。県や東京大学とも連携し、防災林の再生に向けた協議や植樹計画の策定を開始しています。



いちごポイントラリー

湖西・新居観光協会が、市内のいちごスイーツカフェや農家、直売所、観光スポットを巡って、ポイントをゲット！25ポイント貯めて、ガチャガチャを回して、豪華景品と交換できるポイントラリーを開催しています。

<2025年1月13日(月)～3月16日(日)まで>



私たちちは「いそざき哲史」さんを応援しています！



いそざき哲史
ホームページ



くすのき浩幸 くらしの相談室 連絡先

<デンソー労働組合湖西地区 くらしの相談室>

〒431-0493 静岡県湖西市梅田390番地

TEL.053-555-7132

FAX.053-555-7133

✉ hiroyuki.kusunoki.j4s@denso-wu.jp

✉ hirokusunoki23@gmail.com

🌐 ホームページ <http://kusunoki-h.com>



ホームページ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS